

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月25日

計画の名称	緑豊かな住環境と都市景観の向上												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	北本市												
計画の目標	目標1：公園や緑地等、緑の豊かさを活かしたまちづくりを推進する。 目標2：中山道の歴史と文化を活かした景観に配慮した街並みづくりを推進する。 目標3：美しい街並みを形成するため、道路・公園の景観に配慮し、魅力的な公共空間を形成する。 目標4：北本市公園施設長寿命化計画に則り、老朽化した施設の計画的な改修を推進することにより、人々が安全で安心して生活できるまちづくりを推進する。 目標5：グリーンインフラ事業として、大規模公園緑地、雑木林などの自然環境を緑の帯として、保全するとともに、新たに整備される公園においては、市民、行政、事業者などの多様な主体が協力して、北本の風土に合った花や樹木を育て緑にあふれたまちづくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	111	A	111	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	本市で調査している市民意識調査において、公園・緑地の整備に対する満足度を33.4%(H28当初)から35.0%(H32末)に上昇 本市で調査している市民意識調査において、公園・緑地の整備についての満足度割合	33%	34%	35%
2	市民意識調査において、豊かな住環境と都市景観の形成に対する満足度を18.0%(H28当初)を20.0%(H32末)に上昇 本市で調査している市民意識調査において、豊かな住環境と都市景観の形成についての満足度割合	18%	19%	20%
3	100人当たり都市公園面積を619㎡(H28当初)から626㎡(H32末)に向上 100人当たり都市公園面積 (100人当たり都市公園面積) = (総公園面積(県営公園を除く)) / (総人口:平成27年3月時点6.8万人)	619㎡/100人	622㎡/100人	626㎡/100人
4	都市公園施設の改築・更新達成率を77.6%(H28当初)から78.5%(H32末)に向上 都市公園施設の改築・更新達成率 (都市公園施設の改築・更新達成率) = (改築・更新実施済施設数) / (対象公園施設数:2,292施設)	78%	78%	79%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
3. 総公園面積(県営公園除く)・当初現況値:42.1ha・中間目標値:42.3ha・最終目標値:42.6ha4. 改築・更新実施済施設数・当初現況値:1,779施設・中間目標値:1,789施設・最終目標値:1,799施設												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	北本市	直接	北本市	-	-	グリーンインフラ都市構築支援事業(1-A-1)	北本中央緑地周辺地域における公園緑地の整備	北本市						12		-
		公園緑地の整備全体(127百万円)																	
	A12-002	公園	一般	北本市	直接	北本市	-	-	北本市緑地環境事業(1-A-1)	中央緑地周辺地域における公園緑地の整備	北本市						25		-
		公園緑地の整備全体(127百万円)																	
	A12-003	公園	一般	北本市	直接	北本市	-	-	北本市都市公園安全・安心対策事業(1-A-2)	長寿命化対策(北本総合公園等4公園における遊戯施設等の改築)	北本市						74		-
		長寿命化対策(92百万円)																	
												小計						111	
											合計						111		

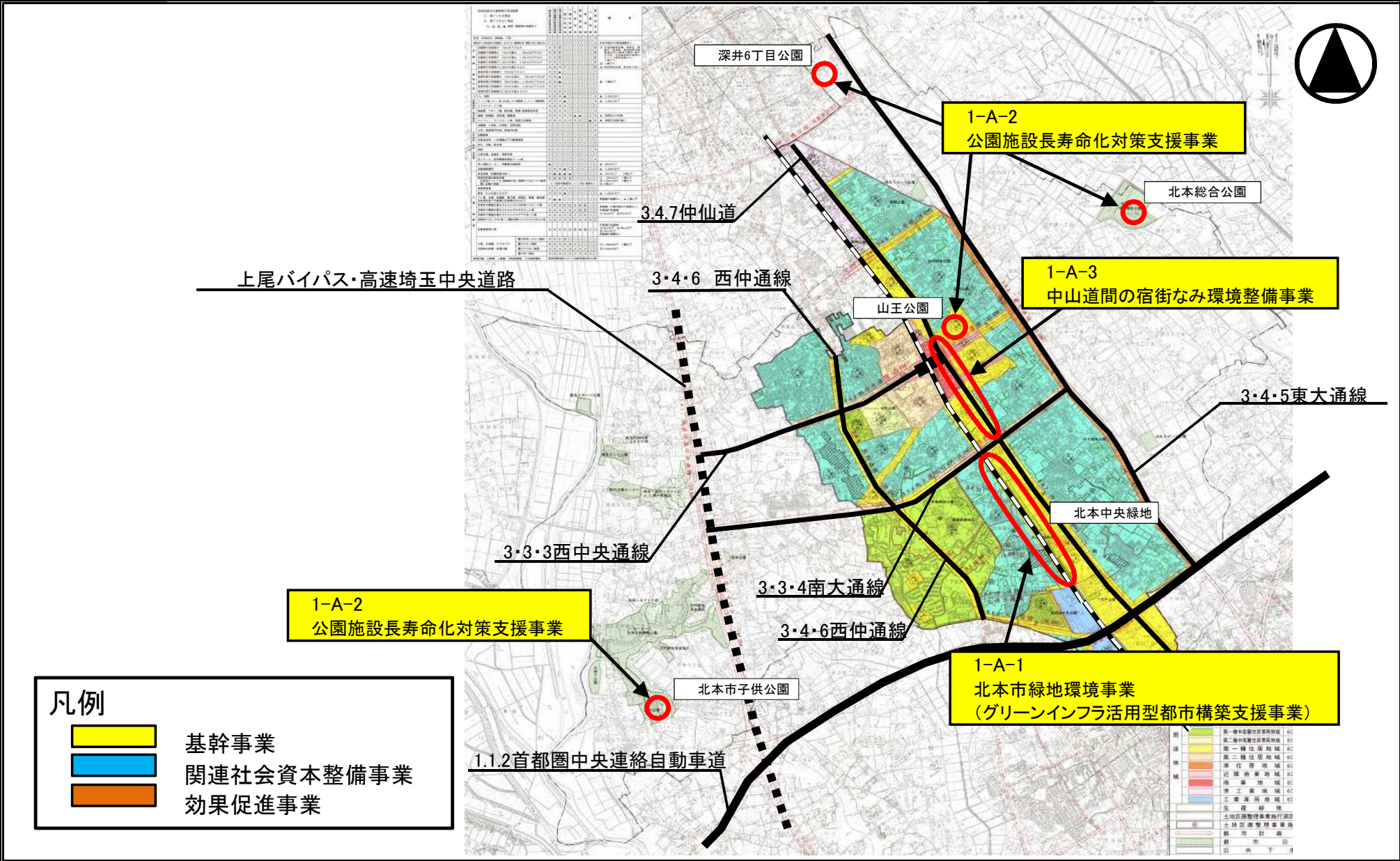
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画に事後評価として北本市で実施。	令和3年8月
	公表の方法
	北本市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北本市緑地環境事業及びグリーンインフラ都市構築支援事業により北本中央緑地周辺地域における公園緑地の整備を推進し、市民100人あたりの都市公園面積は向上した。しかし、市民アンケートによる公園緑地への満足度割合は低下した。</li> <li>・北本市都市公園安全・安心対策事業により、都市公園施設の改築・更新達成率は向上した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	JR高崎線沿線で唯一残されている雑木林である北本中央緑地の整備を進め、緑のネットワークの形成が向上した。また、公園施設長寿命化計画に基づいた公園施設の改築・更新を進め、公園利用者の安全性と利便性が向上した。
特記事項（今後の方針等）	
都市計画決定に基づき、北本中央緑地の整備を引き続き推進する。 公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築・更新を計画的に進める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	市民意識調査での公園緑地の整備に対する満足度割合		
	最終目標値	35%	本計画により北本中央緑地の用地取得・整備を実施したが、市民アンケートにおける満足度は下降した。市民の公園緑地に対する要望が多様であることや、本計画による整備工事の完了が最終年度のアンケート実施後であったことなどが要因として挙げられる。
	最終実績値	29%	
2	市民意識調査での豊かな住環境と都市景観の形成についての満足度割合		
	最終目標値	20%	令和2年度事業繰り越しのため今回評価しない。
	最終実績値	%	
3	市民100人あたりの都市公園面積		
	最終目標値	626㎡/100人	本計画により北本中央緑地の用地取得・整備を推進したことに加え、市の単独事業による公園の開設や民間開発による公園の寄付採納により、目標を超えて公園面積が増加した。
	最終実績値	644㎡/100人	
4	都市公園施設の改築・更新達成率		
	最終目標値	79%	本計画に基づき、確保した予算の範囲内で緊急度・重要度の高いものから改築・更新を実施した。都市公園施設の改築・更新達成率について当初の値は77.6%、本計画終了時の値は78.3%であり、目標の78.5%には届かなかった。目標達成には計画期間を通して20施設の改築・更新が必要であったが、実績は16施設であった。
	最終実績値	78%	

# 市街地整備

計画の名称	緑豊かな住環境と都市景観の向上		交付対象	北本市
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度 (5年間)			



**凡例**

- 基幹事業
- 関連社会資本整備事業
- 効果促進事業

第一種中高層住居専用地域	01
第二種中高層住居専用地域	02
第一種住居地域	03
第二種住居地域	04
準住居地域	05
近隣商業地域	06
商業地域	07
準工業地域	08
工業専用地域	09
生産緑地	10
土地区画整理事業施行区域	11
都市計画	12
緑地	13
河川	14
鉄道	15
道路	16